

本や論文・データを探す

★はじめに

レポート・論文を作成するときに必要な「信頼できる情報」を集めるなら、まず図書館に。事典などの参考図書を使ってみてください。キーワードが思い浮かばなければ、カウンターで相談にのります。書きたいテーマについての『～入門』のような『概説書』に目を通すのもいいですね。より詳しく調べるためには、以下のようなデータベースがおすすめです。効率よく「信頼できる」本や論文、データを検索することができます。いくつか代表的なデータベースを紹介します。

★[CiNii Research](#)

日本最大規模の学術情報検索サービスです。論文・本・研究データなどの検索ができます。「本文リンク」のチェックボックスがあり、インターネット上で本文が読めるもの（一部有料）に絞っての検索も可能です。各大学図書館の本を探すなら、[CiNii Books](#) も利用できます。



★[国立国会図書館サーチ](#)

国立国会図書館をはじめ、都道府県立図書館・国立情報学研究所・国立公文書館等の、蔵書目録・デジタルコンテンツ・立法情報等の各種の情報を横断的に検索することが可能です。



★[TKC ローライブラリー](#)

学内LANを利用すれば、個人のデバイスからでも利用できます。「判例」「法令」「文献」が検索可能で、『法律文献総合INDEX』を使って、文献・判例評釈情報や、法律学・政治学関係の単行本と、約1,500種の雑誌に掲載された論文、判例評釈などを検索することができます。



★J-STAGE

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運営する電子ジャーナルプラットフォームです。国内の2,400を超える発行機関が、4,000誌以上のジャーナル（雑誌）や会議録等の刊行物を公開しています。以下の画面から、キーワードで資料を検索・参照する事が出来ます。



★IRDB（学術機関リポジトリデータベース：Institutional Repositories DataBase）

日本国内の学術機関リポジトリに登録されたコンテンツのデータベースです。最初の検索画面の「本文あり」ボタンで、インターネット上で本文が読めるものに絞り込むことも出来ます。



今回紹介した5つのデータベースを比較してみました。（キーワード「夫婦別姓」*「見直し」）検索結果として、CiNii Research 2件・国立国会図書館サーチ 72件・法律文献総合インデックス 15件・J-STAGE 111件・IRDBは「夫婦別姓」*「見直し」では3件で、「夫婦別姓」だけで検索しなおしたところ、98件となりました。

収録対象誌の違いなど、検索結果数だけでは単純に比較判断できません。そこで検索漏れが生じないように複数のデータベースで検索することをおすすめします。

★論文や本を読む

必要な本や論文が見つかったら、本学で所蔵しているかどうかをOPACで調べましょう。インターネット上で読めるものもあります。本学に所蔵がなく、インターネット上で読めなくても、他機関からコピーを取り寄せることや現物を借りることができます。カウンターで相談してください。

参考になる図書

書誌事項	請求記号
大学生のための「論文」執筆の手引 高崎みどり編著 秀和システム	T816.5/Ta52
思考を鍛えるレポート・論文作成方法 第3版 井下千以子著 慶應義塾大学出版会	T816.5/I 56

清和大学附属図書館